

# 陸奥湾の海と山をつなぐ 植樹祭 and シンポジウム

開催日 平成23年10月30日(日)

昨年の猛暑により、陸奥湾の海水温度は上昇し、多くのホタテが死滅しました。かつて漁師は、自らの漁場を守るために、山に木を植えて豊かな海づくりをしてきました。この漁師の昔の知恵に習い、青森県の基幹産業でもあるホタテの養殖事業を持続させるために、陸奥湾のホタテを高温障害から守る「山里連環」に取り組んでいこうと考えています。まずはみなさんと山へ植樹をして、この「山里連環」について考えてみましょう。

## 植樹祭 10時から

陸奥湾のホタテを高温障害から守るため、一人ひとり願いを込めて広葉樹を植えましょう。

植樹場所 夏泊半島の国有林

集合場所 「道の駅」ゆ～さ浅虫駐車場D 9時までにお集まり下さい  
植樹地へはシャトルバスで移動します(自家用車での乗り入れはできません)

申込方法 電話・FAX・メールにて実行委員会事務局へご連絡下さい  
(名前、住所、連絡先、生年月日等お知らせ下さい)

参加費  
無料



## シンポジウム 13時から

陸奥湾のホタテを高温障害から守るためには何が必要なのか、専門家からお話を聞いてみましょう。

開催場所 「道の駅」ゆ～さ浅虫 4階 会議室

基調講演 「森は海の恋人 ～森川海の連環から見える震災復興への提言～」  
NPO法人森は海の恋人 代表 畠山 重篤 氏

パネルディスカッション

林野庁林政部長	末松 広行 氏
京都大学名誉教授	田中 克 氏
青森県農林水産部次長	樋口 浩文 氏
平内町漁業協同組合代表理事組合長	
むつ湾漁業振興会会長	三津谷 廣明 氏

主催 陸奥湾の高温障害からホタテを守る植樹祭実行委員会  
事務局：青森市浜館字科86-1 TEL/FAX 017-743-8314 メール [preserve@shirakami.gr.jp](mailto:preserve@shirakami.gr.jp)

共催 平内町漁業協同組合 NPO法人白神山地を守る会 NPO法人白神自然学校一ツ森校

後援 東北森林管理局 青森県 青森市 ATV RAB NHK ABA 東奥日報社 毎日新聞青森支局(順不同)

実行委員 伊奈かつぺい 鎌田雨溪 竹内忠一 黒澤明美 塩谷未知 奥村潮(順不同)

## スケジュール

- 9:00 「道の駅」ゆ～さ浅虫駐車場D 集合(受付開始 8:30～)  
シャトルバスで植樹地入口へ移動
- 10:00 植樹祭セレモニー  
挨拶・植樹説明等
- 10:45 植樹地へ移動(徒歩で約15分)  
植樹に必要な苗木・道具を持って移動
- 11:00 植樹作業開始(終了次第、植樹地入口へ移動)
- 12:00 植樹祭終了、解散
- 13:00 シンポジウム開演(受付開始 12:30～)
- 13:10 基調講演「森は海の恋人 ～森川海の連環から見える震災復興への提言～」  
NPO法人森は海の恋人 代表 畠山 重篤 氏
- 14:10 休憩
- 14:20 パネルディスカッション
- |                  |          |
|------------------|----------|
| 林野庁林政部長          | 末松 広行 氏  |
| 京都大学名誉教授         | 田中 克 氏   |
| 青森県農林水産部次長       | 樋口 浩文 氏  |
| 平内町漁業協同組合代表理事組合長 |          |
| むつ湾漁業振興会会長       | 三津谷 廣明 氏 |
- 16:00 シンポジウム終演

集合場所位置図



## シンポジウム 基調講演者 畠山 重篤 氏 について



1943年中国上海生まれ。牡蠣養殖業、「牡蠣の森を慕う会」代表、「NPO法人森は海の恋人」代表、京都大学フィールド科学教育研究センター社会連携教授、日本ペンクラブ会員。

宮城県気仙沼市唐桑で牡蠣養殖業を営む傍ら、豊かな海を取り戻すために、平成元年より漁民による広葉樹の植林活動「森は海の恋人」運動を続ける。また、子どもたちを養殖場へ招き、環境教育のための体験学習を続け、その数は一万人を超える。

94年朝日森林文化賞、2000年第6回環境水俣賞、2004年「日本<汽水>紀行」(文藝春秋)で第52回日本エッセイスト・クラブ賞、2004年第14回宮沢賢治イーハトーブ賞(受賞記念出版「カキじいさんとしげぼう」(講談社))、「鉄は魔法つかい」(小学館)。

## 社会貢献活動の取り組みにお役立て下さい ～ 寄付金箱のご案内 ～

陸奥湾のホタテを高温障害から守る為、寄付金を集める活動をしています。  
内容としては、「寄付金箱を購入 趣旨を説明した上で設置 寄付金が集まったら実行委員会へ振り込む」というものです。集められた寄付金は、陸奥湾のホタテを高温障害から守る為の活動に使わせていただきます。貴社・貴団体の社会貢献活動として、ご協力をお願いいたします。

この寄付金箱は、間伐材を利用して作られており、1箱3,000円です。  
寄付金箱には、貴社・貴団体名を印刷してお渡しいたします。

お申込み・お問い合わせは、「陸奥湾の高温障害からホタテを守る実行委員会」事務局まで  
お願いします。

